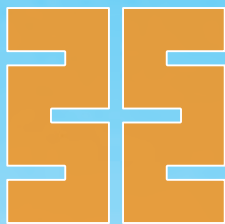


広報

水清く 人情のあつい あずましの里



Kuroishi public relations

くろいし

2025

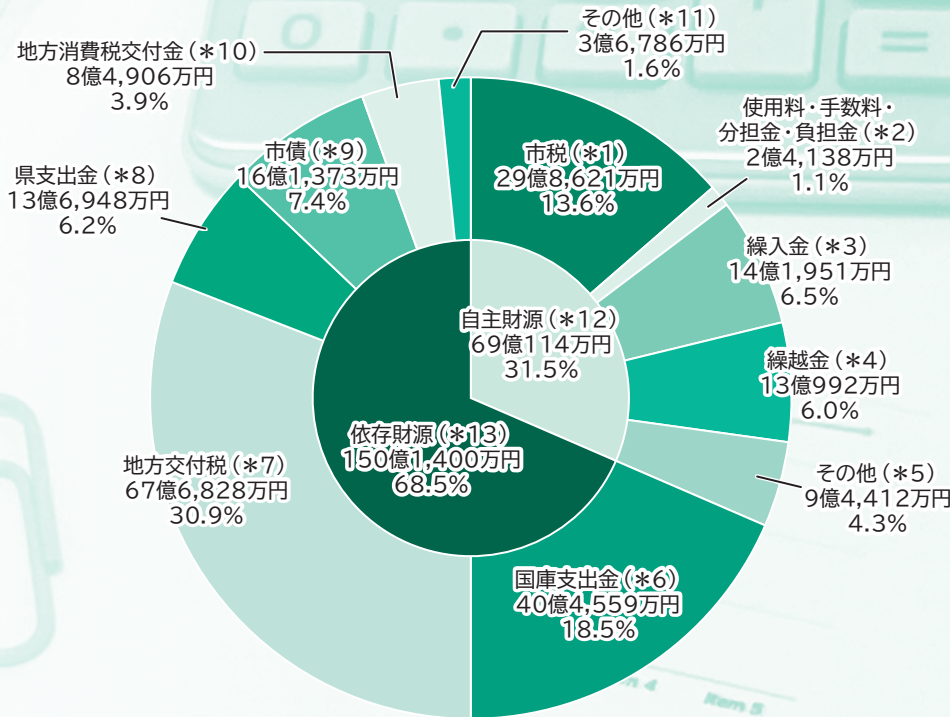
11

No.1380

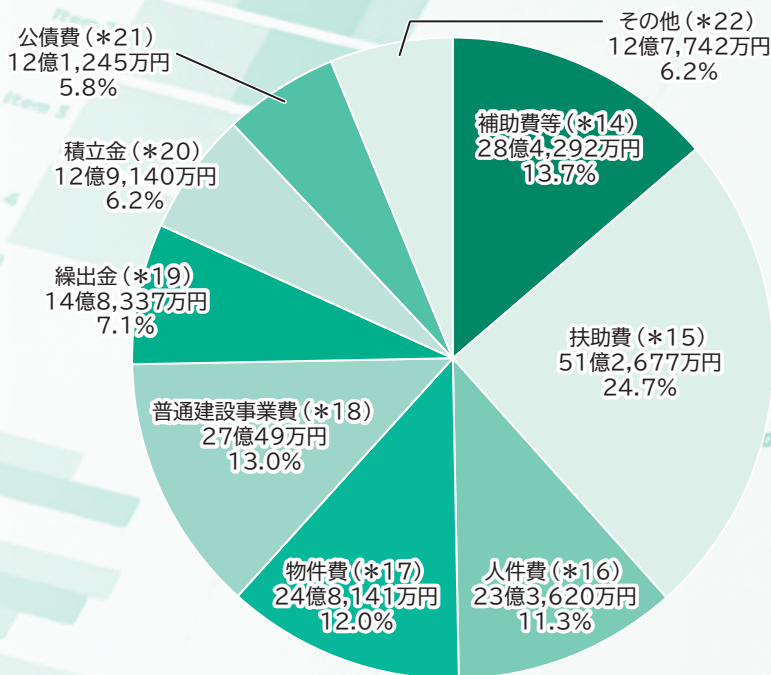


9月24日、六郷小学校で「ムツニシキ稲刈り体験学習会」が行われました。詳しくは、17ページをごらんください。

一般会計歳入総額 219億1,514万円



一般会計歳出総額 207億5,243万円



用語解説

- *1…市民税、固定資産税など
- *2…保育料、ごみ処理手数料など
- *3…基金や特別会計からの繰入金
- *4…前年度からの繰越金
- *5…財産収入、寄附金、諸収入
- *6…決まった用途のために国が支出するお金
- *7…国から用途を定めず交付されるお金
- *8…決まった用途のために県が支出するお金
- *9…市の借金
- *10…消費税のうち市の分として交付されるお金
- *11…その他の交付金
- *12…住民税など自治体が自主的に集めるお金
- *13…国・県から交付されるお金
- *14…各種団体への補助金・負担金など
- *15…生活支援のため支出されたお金
- *16…職員の給料や各委員報酬など
- *17…業務の委託や物品の取得に要したお金
- *18…建物や道路の建設に要したお金
- *19…国保や介護などの特別会計へ支出したお金
- *20…基金への積立金
- *21…市の借金の返済に充てたお金
- *22…維持補修費や貸付金など

各会計別決算

区分	歳入	歳出	実質収支
一般会計	219億1,514	207億5,243	10億5,026
特別会計	85億8,326	82億846	3億7,480
国民健康保険	39億6,617	39億2,585	4,032
後期高齢者医療	5億1,012	4億9,325	1,687
姥懐霊園墓地	2,219	550	1,669
介護保険	40億6,722	37億6,822	2億9,900
温泉供給事業	1,756	1,564	192
合計	304億9,840	289億6,089	14億2,506

※実質収支…歳入から歳出を差し引いた額から翌年度に繰り越すべき財源を除いた額で、令和6年度は一般会計で1億1,245万円の繰り越すべき財源がありました。

企業会計決算

区分	収益	費用	当年度純利益 (Δは純損失)
黒石病院事業会計	45億6,918	47億2,510	Δ1億5,592
水道事業会計	7億3,207	6億936	1億2,271
公共下水道事業会計	6億5,429	5億3,749	1億1,680
農業集落事業会計	1,724	1,706	18

各財産区会計決算

区分	歳入	歳出	実質収支
中川財産区会計	15	0	15
上十川財産区会計	333	10	323
追子野木財産区会計	205	45	160
袋財産区会計	22	0	22
温湯財産区会計	1,706	0	1,706
南中野財産区会計	1	0	1
二双子財産区会計	1,552	9	1,543



本市の家計簿を家庭の 家計簿(500万円)に置き換えると？



収入	
給料(市税、使用料、手数料など)	74万円
親からの援助(地方交付税、国庫支出金など)	306万円
ローンの借り入れ(市債)	37万円
預金の取り崩し(繰入金)	32万円
たんす預金(繰越金)	30万円
副業収入(その他自主財源)	21万円

1年間の総額	500万円

支出	
医療費や保育料(扶助費)	117万円
子どもへの仕送り(補助費等、繰出金)	99万円
食費(人件費)	53万円
ローンの返済(公債費)	28万円
光熱水費や家庭用品(物件費)	57万円
家のリフォーム(普通建設事業費)	61万円
預金(積立金)	29万円
細かい出費(その他)	29万円

1年間の総額	473万円

貯金	
預金通帳の残高(財政調整基金、減債基金など)	86万円

借金	
残っているローン(一般会計市債残高)	283万円

決算は黒字ではあるものの…

令和6年度の一般会計の決算は、10億円以上の黒字（実質収支）となりました。

また、財政の健全度を判断するための4つの指標も、将来負担比率が前年度より上がっているものの、それぞれ国の基準は下回っており、市の財政は現時点では切迫した状況ではないように見えます。

しかし、世帯収入500万円の一般家庭の家計簿に置き換えてみると、預金通帳の残高（基金）が86万円なのに対し、残っているローン（市債）は283万円となり、依然として多額の借金返済に追われている厳しい家計であることが分かります。また、世帯収入に対し約95%に当たる473万円（うち29万円は預金として積み立て）が出費となっており、黒石市では1年間の全収入のうち約5%の27万円しか財布に残っていないということになります。

「10億円の黒字」という目先の事実だけをみると財政が好転しているように見えますが、市の財政状況全体を見ると市税収入の減少や市債残高の増加などの問題があり、引き続き気を緩められないのが現状です。

健全化判断比率と各基準

4つの指標	健全化判断比率		早期健全化基準	財政再生基準
	R6年度	R5年度		
実質赤字比率	-	-	13.48%	20.0%
連結実質赤字比率	-	-	18.48%	30.0%
実質公債費比率	10.5%	12.5%	25.00%	35.0%
将来負担比率	20.1%	16.6%	350.00%	-

◎実質赤字比率…一般会計と姥霊園墓地特別会計を合わせた場合の赤字額と標準財政規模を比較した割合

◎連結実質赤字比率…全会計を連結した場合の赤字額と標準財政規模を比較した割合

◎実質公債費比率…一般会計等の公債費と他会計、一部事務組合などの公債費に対する繰出金等の合計と標準財政規模を比較した割合

◎将来負担比率…実質的な赤字や地方債、債務負担行為など、将来負担額と標準財政規模を比較した割合

◎早期健全化基準…自主的に財政健全化を進めることとなる基準

◎財政再生基準…国等の関与を受けて財政再生を図ることとなる基準

令和6年度末基金および市債残高

基金	財政調整基金(将来に備えて蓄える基金)	21億2,031万円
	減債基金(市の借金返済のための基金)	8,816万円
	その他特定目的基金(その他の目的ごとの基金)	15億5,486万円
市債	全会計市債(市の全会計の借金)	196億6,953万円
	一般会計市債(市の一般会計の借金)	123億9,541万円

公営企業会計の資金不足比率と不足額

公営企業会計名	資金不足比率 (前年度比率)	資金不足額 (前年度不足額)
黒石病院事業会計	18.1% (17.8%)	7億853万円 (7億467万円)

市功労者に 5 個人を決定

～ 栄えある受賞おめでとうございます ～

市は、令和7年度市功労者に5個人を決定しました。11月3日(月・祝)にグリーンパレス松安閣で表彰式を行い、その栄誉をたたえます。功労者の功績などは、次のとおりです。



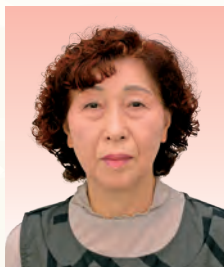
中村 章子氏(北美町1・84歳) ～健康づくり活動に貢献～

平成4年から、市食生活改善推進委員会の発足とともに初代会長に就任し、平成17年まで会長として当会の礎を築き、現在も会員として健康づくりの充実に尽力。自ら健康づくりの知識の習得に励みながら、時代の健康課題に対応した講習会を開催するなど、長年培ってきた知識と経験を活かした健康づくり活動に貢献。



木村 みつ子氏(追子野木2・78歳) ～国民健康保険事業の運営に寄与～

平成17年から令和7年までの20年間、市国民健康保険事業の運営に関する協議会委員として、適正な国民健康保険事業の運営に寄与。また、平成4年から令和7年までは市食生活改善推進員、平成24年から10年間は市赤十字奉仕団副会長、平成28年から6年間は市連合婦人会副会長を歴任するなど、多岐にわたり奉仕活動や社会振興に大きく貢献。



三上 ゆう子氏(温湯・76歳) ～健康づくり事業の普及啓発に貢献～

昭和62年から現在に至るまで38年の長きにわたり市保健協力員を務め、本市の保健衛生行政の充実のために積極的に活動。新型コロナウイルスワクチン集団接種時や地域健康づくり相談事業では、住民の不安軽減のため献身的に尽力し、各種健診事業や健康づくり事業の普及啓発を行うなど、健康意識や受診率の向上に大きく貢献。



大平 正氏(高館・74歳) ～地域福祉の向上に尽力～

平成19年から現在に至るまで17年以上の長きにわたり民生委員・児童委員を務め、要保護児童や一人暮らし高齢者の見守りなど、福祉の供給や支援のために積極的に活動。平成22年からは、六郷・上十川地区民生委員児童委員協議会副会長および市民生委員児童委員協議会理事、令和4年からは同地区協議会会長、平成29年からは市社会福祉協議会副会長を歴任するなど、多岐にわたり地域福祉の向上に尽力。



後藤 鉄子氏(浅瀬石・72歳) ～市民の健康づくりに寄与～

平成5年から現在に至るまで32年の長きにわたり市保健協力員を務め、地域健康づくり相談事業などの活動に積極的に取り組み、市民の健康づくりに寄与。長年培ってきた知識と経験を活かした健康づくり活動は、地域と行政の架け橋として大きく貢献しており、健康長寿市への取り組みとして、健康に関する知識の普及や健康水準の向上に尽力。

市表彰の審査基準

表彰は▼市政の進展に貢献▼教育・学術・体育など文化の振興に貢献▼産業・経済などの振興発展に貢献▼公益または社会福祉増進に寄与▼徳行が特に優れている一などに該当し、功労が顕著な個人や団体に行われます。

選考は、市長が委嘱した10人以内の学識経験者で構成する表彰審査会で審議し答申しています。

令和6年度 主要な施策の成果

市では、まちづくりの指針となる「第6次黒石市総合計画」の基本構想にある「まちづくりの目標」に沿って、令和6年度に実施した主要な施策について、その成果を抜粋して紹介します。

自立したまち

すべての人が働きやすいグラン ファーム応援事業 1,482万円	農業経営の基盤となっている農地・農業用施設の「働く環境の改善」と「省力機械等の導入」に 対して事業経費を助成しました。
ささえ合いの地域づくり事業～安 心して暮らし続けるために～ 319万円	市長と地区との意見交換会、希望した地区でささえ合いの地域づくりに関する勉強会を実施しま した。また、地区協議会が住みよいまちづくりを目的として自主的に取り組む活動に対して補助 金を交付し、地区活動の活性化を図りました。

元気なまち

市民サービス施設整備事業 6億5,067万円	市民サービス施設（現：市役所わのまちセンター）の建築工事、電気設備工事および機械設備工 事を完了し、令和6年10月に供用を開始しました。
（仮称）黒石市立子ども美術館整備 事業 3,312万円	（仮称）市立子ども美術館の整備工事に向けた設計者の選定を公募型プロポーザル形式で実施 し、市美術施設検討委員会と連携しながら実施設計を適正に完遂しました。

安心なまち

LINE 自治体公式アカウント導入 事業 247万円	デジタル化推進の一環として、イベント情報や防災情報、行政サービスの案内などをリアルタイム で市民に届けるため、市公式LINEを導入しました。
旧中郷小学校跡地防災公園施設整 備事業 5,589万円	廃校となった旧中郷小学校跡地を、防災機能を有した都市公園として整備するため、令和6年度 は解体設計、工損調査および中央防災公園施設設計を実施しました。

物価高騰対応事業

価格高騰対策くろいし応援商品券 発行事業 7,574万円	エネルギー・食料品等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を支援するとともに、市内にお ける消費を喚起し、地域経済を下支えすることを目的として市内で使用できる商品券を発行しま した。
宿泊マッコいまだけプレゼント事業 1,069万円	宿泊事業者を中心とする観光事業者を支援するため、宿泊施設利用者2,000人に市の物産詰め 合わせを進呈することで利用者数の増加および特産品の周知を図りました。

【問合せ】 財政課財政係

第3回 市議会定例会

令和7年第3回市議会定例会は9月1日から22日までの会期で開
催され、令和7年度補正予算や条例の制定など、報告5件、議案40
件が審議されました。また、決算特別委員会が設置され、令和6年
度一般会計や特別会計等の決算合わせて17件が審査されました。

主な議案は次のとおりです。



条例制定	▽市コミュニティセンター条例 ▽市全天候型トレーニングセンター条例 ▽市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 ▽市給水条例及び市公共下水道条例の一部を改正する条例
一般会計 補正予算	▽令和7年度一般会計補正予算（第3号）…歳入歳出それぞれ13億8,213万9千円を追加し、予算の総額を 214億4,317万7千円としました。
人事案件	▽市教育委員会教育長に山内孝行氏（美原町）を任命することに同意しました。 ▽市固定資産評価審査委員会委員に工藤章子氏（ぐみの木1）を選任することに同意しました。 ▽人権擁護委員に種市誠氏（西馬場尻）、野呂佐枝子氏（大町1）、佐藤久則氏（牡丹平）を推薦することに同 意しました。

令和7年度 二十歳の集いを開催

開催日 令和8年1月11日(日)
場所 スポカルイン黒石

受け付け開始 12時45分
オープニング 13時45分
式典 14時00分
記念写真撮影 14時45分

対象 平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれ、本市に在住している人および修学(転校を含む)や就職のため市外に在住している人

本市に住民登録がある人 参加申し込みは不要です。11月下旬に案内はがきを送付しますので、当日ご持参ください。
ない人 参加する場合は申し込みが必要です。
⇒電話または参加申込書をFAX・メールで提出。
参加申込書は、市ホームページからダウンロードできます。
※12月22日(月)までに申し込みをした人には、後日案内はがきを送付します。

その他 ・5日以内に発熱があった場合や咳・喉の痛みなどがある場合は、来場をご遠慮ください。
・迷惑行為は固く禁じます(係員の指示に従わない場合は、直ちに退場となります)。
・当日は会場周辺の渋滞・混雑が予想されますので、来場の際は公共交通機関をご利用ください。

発表者を募集

式典で「二十歳の決意」と「二十歳を迎える成人を激励する言葉」を発表する人を募集します。

▼発表内容 800字以内の決意や激励する言葉

▼申込方法 発表内容を書いた用紙に、住所・氏名・電話番号を記入のうえ、11月21日(金)までに持参、郵送、FAXまたはメールで応募(応募用紙は返却しません)

記念写真を販売

記念写真は式典当日、会場で販売受け付け(有料)を行います。受け付けはオープニング開始前に締め切りますので、ご注意ください。

【問合せ】社会教育課社会教育係、☎036-0306黒石市
内町24-1、FAX52-3777、✉kuro-syakyo@city.kuroishi.aomori.jp

参加申込書など、詳しくは市ホームページを
ご覧ください。



市公式LINE 友だち登録キャンペーン

友だち登録は
こちらから▶



市は、市民の皆さんに迅速に市政情報をお届けするため、お手持ちのスマートフォンなどで手軽に情報を受け取ることができる「黒石市公式LINE」を開設しています。

令和8年1月には、黒石市公式LINEの友だち登録者を対象に、抽選で総額180万円の黒石共通商品券などが当たるキャンペーンを実施します。

この機会にぜひ黒石市公式LINEを登録し、ご活用ください。

▼応募期間 令和8年1月5日(月)11時~18日(日)23時59分

▼応募方法 応募期間開始前までに友だち登録した人全員へ、市公式LINEでご案内しますので、応募フォームからお申し込みください。

▼抽選発表 令和8年2月上旬(当選者にのみ市公式LINEで通知)

景 品	当選者数
黒石共通商品券 10万円	1名
黒石共通商品券 5万円	2名
黒石共通商品券 1万円	20名
デジタルギフト 1千円	1,400名

【問合せ】広報情報システム課

詳しくは、市ホームページを
ご覧ください。



※黒石共通商品券の引き換えは、黒石市役所窓口となります。
※デジタルギフトはQUOカード Pay やアマゾンギフトなどへ交換できます。

国スポリハーサル大会 バドミントンS/JリーグⅡを開催

市と青の煌めきあおもり国スポ市実行委員会は「バドミントンS/JリーグⅡ 2025黒石大会」を開催します。

全国から集結した実業団トップチームのハイレベルな試合を、この機会にぜひごらんください。

入場や観覧は無料で、飲食物等の出店もあります。

日 程	11月13日(木)～16日(日)
試 合	13日 = 11時30分
開 始 時 間	14日～16日 = 10時
会 場	スポカルイン黒石



大会について詳しくは「黒石市国スポ公式インスタグラム」をごらんください。



■駐車場について

▼スポカルイン黒石▼メモリアルホールにしゃ

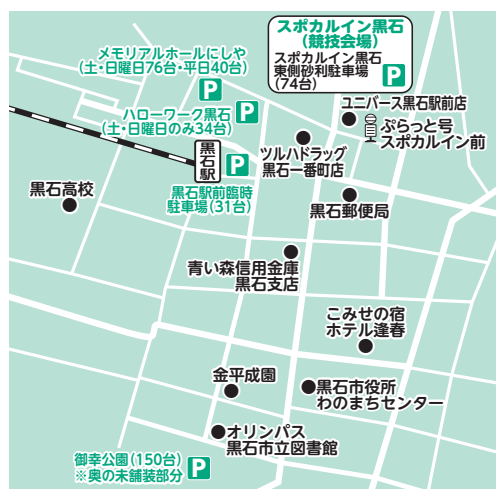
▼黒石駅前臨時駐車場▼御幸公園

▼ハローワーク黒石(土・日曜日のみ)

※会場周辺の駐車場には限りがありますので、公共交通機関のご利用にご協力ください。

※路上駐車や商業施設等への無断駐車はご遠慮ください。

【問合せ】文化スポーツ課文化スポーツ係



令和8年度入園児(1号認定)を募集

市内の幼稚園と認定こども園は、令和8年度入園児(1号認定)を募集しています。募集内容について詳しくは、各施設へお問い合わせください。

▼対象 幼児期の教育を希望する満3歳以上の就学前児童

▼教育時間 1日4～5時間程度(昼過ぎまで)

※保育所と認定こども園の2・3号認定(保護者の就労などにより保育を希望する場合)の入園募集は本紙12月号に掲載します。

	施設名	電話番号	募集人数
幼稚園	聖テレジア幼稚園	52-3072	10人程度
認定こども園	あけぼのこども園	53-1992	4人
	上十川保育園	52-4320	10人程度
	黒石保育園	52-2758	5人
	つくし第一こども園	52-4349	若干名
	つくし第二こども園	52-8201	若干名

	施設名	電話番号	募集人数
認定こども園	認定こども園美しの森	52-5435	4人
	認定こども園東雲幼稚園	54-8220	若干名
	認定こども園たけみ	52-5189	4人
	中郷こども園	53-3715	若干名
	美郷こども園	52-3890	若干名

【問合せ】▼募集内容＝各施設

▼入所受付＝子育て支援課子育て支援係

地域健康づくり相談

市は、地域の健康づくり推進のため、健康・生活・介護に関する相談や野菜摂取量・血管年齢・握力測定などを無料で実施していますので、お気軽にお越しください。

場所	実施日	時間
牡丹平公民館	11月6日(木)	9時～16時
中郷公民館	11月10日(月)	
西部地区センター	11月13日(木)	
追子野木公民館	11月14日(金)	
上十川公民館	11月17日(月)	
中部公民館	11月20日(木)	
東公民館	11月25日(火)	
浅瀬石公民館 (旧浅瀬石小学校)	11月26日(水)	
六郷公民館	11月27日(木)	
山形公民館	11月28日(金)	

【問合せ】健康推進課成人保健係

黒石りんごまつり

黒石りんごまつり実行委員会は「第34回黒石りんごまつり」をスポカルイン黒石で開催します。

メイン会場となるアリーナでは、収穫感謝祭やふるさと産業展、健康相談のほか、さまざまなステージイベントを実施します。また、屋外ではりんごや野菜の販売、キッチンカーなどの出店を行いますので、ぜひご来場ください。

▼開催日時 11月22日(土)・23日(日) 9時～15時

▼場所 スポカルイン黒石

【問合せ】黒石りんごまつり実行委員会事務局(商工課)



地域ささえ合い担い手養成講座

市地域包括支援センターでは、家事などが難しくなってきた高齢者を支えるため、ごみ出しや送迎など、日常生活における簡単な支援の方法や知識を学ぶ講座を開催します。

▼開催日 12月18日(木)

▼時間 10時～15時

▼場所 市役所わのまちセンター イベントホール

▼対象 次のいずれかに該当する人

- ①市地域ささえ合い活動支援事業の申請団体
- ②これから5人以上の団体を結成し、活動を考えている人

▼定員 30人

▼受講料 無料

▼申込方法 受講申込書を

持参、郵送またはFAX

※受講申込書は窓口で配布しています。

▼申込期限 12月1日(月)

【問合せ】市地域包括支援センター包括支援係、FAX59-3885



黒石病院 糖尿病に関するイベントを開催

黒石病院は、11月9日～15日の「全国糖尿病週間」に合わせ、糖尿病などの生活習慣病に関心を持ってもらい、健康的な日常生活を送るために役立つ情報を提供するイベントを無料で開催します。入退場は自由ですので、お気軽にご参加ください。

▼開催日 11月12日(水)

▼場所 黒石病院管理棟1階 研修室・指導室

▼内容

講演 8時30分～9時	糖尿病・内分泌内科 松橋 有紀 先生
展示等 9時～12時	▼看護＝生活療養全般の相談 ▼栄養＝1日の適正な食事内容や外食料理のエネルギー、塩分量について(フードモデルの展示)、みそ汁の試飲、家庭みそ汁の塩分濃度無料測定、食事相談 ▼薬局＝薬の相談(飲み忘れ・打ち忘れの対処法) ▼リハビリ＝体脂肪測定

【問合せ】黒石病院事務局 ☎52-2121



浄化槽を正しく管理しましょう

浄化槽は、微生物の働きで汚水を浄化することから、正しい管理のために次のことが義務付けられています。

▽保守点検＝年3～4回▽清掃＝年1回

▽法定検査（使用開始時の水質検査と年1回の定期検査）

※法定検査については（一社）県浄化槽検査センター（☎017-726-9500）へお問い合わせください。

また、浄化槽の使用開始や休廃止、管理者の変更時は弘前環境管理事務所（☎31-1900）へ届け出が必要です。

【問合せ】県環境政策課生活環境保全グループ☎017-734-9242

詳しくは、ホームページをごらんください。



青の煌めきあおもり障スポリハーサル大会 申し込みを受け付け

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会
は、障スポリハーサル大会の申し込みを受け付けています。

▼開催日令和8年5月30日（土）・31日（日）

▼申込方法▽個人競技＝ホームページに掲載の申込書を特別支援学校または福祉総務課へ提出

▼申込締切12月12日（金）

※市では、個人競技の参加申し込みのみを受け付けます。

個人競技は、宮崎障スポの青森県選手選考も兼ねています。

【問合せ】青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会事務局☎017-734-9185

詳しくは、ホームページをごらんください。



納税作品展覧会

市納税貯蓄組合連合会は、納税作品の展示会を行います。

▼日時11月11日（火）～17日（月）8時15分～21時
（17日は15時まで）

▼場所市役所わのまちセンター1階 多目的広場

【問合せ】市納税貯蓄組合連合会事務局（税務課）



県民手帳黒石市特別版を販売

市統計協会は「2026年版青森県民手帳黒石市特別版」を販売します。表紙には市章の空押し、裏表紙にはつゆやキソバンの箔押しがされており、市民憲章や観光案内図などが掲載されています。

▼販売開始11月4日（火）

▼販売場所企画課（市産業会館 2階）

▼カラーまぐろブラック、十和田湖ブルー、ヒバグリーン、りんごレッド

▼価格1冊880円（税込）※なくなり次第終了

【問合せ】市統計協会事務局（企画課）



不動産取得税

不動産取得税は、土地や家屋を有償・無償の別、登記の有無に関わらず、売買・贈与・交換・建築（新築・増築・改築）などにより取得したときに、その取得者に一度だけ課税される県の税金です。不動産の取得後、納税通知書が送付されますので、指定された納期限までに納付してください。

なお、一定の要件に当てはまる住宅や住宅用の土地を取得した場合は、必要な書類を添えて申請すると、不動産取得税が軽減される制度があります。

【問合せ】中南県税事務所課税第二課☎32-1131

詳しくは、ホームページをごらんください。



雪害に係る りんご苗木の必要数量に関するアンケート

県は、雪害を受けたりんご園に必要な苗木の数量を把握し、来年度以降の苗木増産の参考とするためのアンケートを実施します。

※このアンケートは、苗木注文の受け付けではありません。

▼対象りんご生産者

▼内容改植・補植に必要なりんご苗木の種類と本数

▼回答方法二次元コード

▼回答期限11月14日（金）

【問合せ】県りんご果樹課生産振興グループ☎017-734-9492

二次元コードからアンケートにご回答ください。





11月は児童虐待防止推進月間

児童虐待は、本来子どもを守る保護者などが、子どもの身体や心を傷つけることをいいます。しつけと称して叩いたり怒鳴ったりすることは、子どもの成長の助けにならないばかりか、悪影響を及ぼす可能性があります。

児童虐待は、社会全体で解決すべき重要な問題です。虐待を受けていると思われる子どもを見つけた時は、下記の窓口へお気軽にご相談ください。

相談窓口	こどもほっとライン (市こども家庭センター内)	☎59-2525
	子ども虐待ホットライン (中南児童相談所内)	☎0120-73-6552
	児童相談所全国共通 3桁ダイヤル	☎189(いちはやく)
	黒石警察署	☎52-2311



国民健康保険の一部負担金の減免制度

国民健康保険には、医療機関等の窓口で支払う一部負担金（自己負担分）の支払いが、減免および一定期間猶予される制度があります。

災害などの特別な理由で一時的に困窮し、支払いが困難な場合は、お問い合わせください。

【問合せ】 国保年金課国保給付係



ねんきんネットのご利用を

11月30日（いいみらい）は「年金の日」です。ご自身の年金記録や年金見込額を確認し、将来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」では、パソコンやスマートフォンからいつでも年金記録の確認ができるほか、年金見込額の試算をすることもできます。

【問合せ】 国保年金課国民年金係、弘前年金事務所 ☎27-1339

詳しくは、ホームページをごらんください。



消防水利点検

▼点検期間 11月4日（火）～28日（金）

▼時間 8時30分～11時、13時～15時

【問合せ】 黒石消防署 ☎53-1000、山形分署 ☎54-8330



鳥インフルエンザ発生防止にご協力を

鳥インフルエンザウイルス発生防止のため、次のことに注意しましょう。

家きん(鶏、あひる、きじなど)を飼っている場合

- ・渡り鳥や野鳥、ねずみ等の野生動物との接触を避けるため、野外で放し飼いをしない。
- ・飼育小屋は防鳥ネット（2cm角以下）で囲い、破損箇所は直ちに修繕する。
- ・飼育小屋を定期的に消毒し、清潔な状態で飼育する。
- ・世話をするときは、専用の衣服と履物を身に付け、使い終わったら消毒する。
- ・車両は、飼育場の出入り口で入念に消毒する。
- ・家きんに異状がみられる場合は、すぐにつがる広域家畜保健衛生所（☎0173-42-2276）へ連絡する。

死亡した野鳥を見つけた場合

- ・素手で触らず、手袋等をして処理する。
- ・野鳥がまとまって死亡している場合は、市または中南農林水産事務所林業振興課（☎33-3857）に連絡する。
- ・野鳥がまとまって死亡している以外の場合は、ビニール袋に入れ一般ごみとして処分する。

【問合せ】 農林課



性暴力被害者のためのコールセンター

県は、性犯罪・性暴力の被害に遭われた人やそのご家族などから相談を受け、要望に応じた必要な支援をコーディネートする拠点として「あおり性暴力被害者支援センター」を設置しています。

電話番号	017-777-8349 ^{やさしく} (りんごの花ホットライン) または全国共通短縮番号 ^{はやくワンストップ} #8891
相談受付日時	月曜日～金曜日の9時～17時 上記時間以外、土・日曜日、祝日、年末年始は、国のコールセンターにつながります。

また、(公社) あおり被害者支援センターでは、ボランティアの支援活動員を募集しています。活動に関心のある人はお問い合わせください（☎017-718-2085）。

【問合せ】 県民活躍推進課 ☎017-734-9228



在職者を対象とした試験対策講習

県立弘前高等技術専門校は、在職中の人を対象に、試験対策講習を実施します。

冷凍空気調和機器施工技能検定試験対策講習

- ▼日程12月16日(火)～18日(木)
- ▼時間 9時～16時(休憩 1 時間)
- ▼場所弘前高等技術専門校
- ▼定員10人▼受講料1,600円
- ▼申込方法受講申込書をメールまたは郵送
- ▼募集期限11月21日(金)必着

建築大工技能検定実技試験対策講習

- ▼日時
 - ▽現寸図・墨付＝12月2日(火)・4日(木)・8日(月)・10日(水)・12日(金)18時～21時
 - ▽加工・組立＝令和8年1月14日(水)・16日(金)・19日(月)・21日(水)・23日(金)18時～21時
- ▼場所弘前高等技術専門校
- ▼定員各10人▼受講料各1,300円
- ▼申込方法受講申込書をメールまたは郵送
- ▼募集期間
 - ▽現寸図・墨付＝11月4日(火)～10日(月)必着
 - ▽加工・組立＝11月4日(火)～12月8日(月)必着

配管技能検定(学科・実技)試験対策講習

- ▼日程令和8年1月7日(水)～9日(金)
- ▼時間 9時～16時(休憩 1 時間)
- ▼場所弘前高等技術専門校
- ▼定員10人▼受講料1,600円
- ▼申込方法受講申込書をメールまたは郵送
- ▼募集期間11月11日(火)～12月8日(月)必着

[問合せ] 弘前高等技術専門校 ☎32-6805、✉hi-gisen@pref.aomori.lg.jp、〒036-8253弘前市緑ヶ丘1丁目9-1

詳しくは、ホームページをのぞいてください。



生活の困りごと相談会を夜間に開催

市社会福祉協議会は、仕事等で日中の相談が難しい人へ向けて、夜間の相談会を開催します。

- ▼日時11月13日(木)17時～19時
- ▼場所市社会福祉協議会 2 階 相談室
- ▼申込方法電話、メールまたはLINEの「黒石市自立相談支援窓口(黒石市社協)」から事前予約
- [問合せ] 市社会福祉協議会 ☎52-9600、✉kuroishi-soudan@kuroishisyakyo.or.jp

二次元コードからメールで事前予約ができます。



二次元コードからLINEで事前予約ができます。



不正軽油は犯罪です

不正軽油とは、脱税を目的として軽油に重油や灯油を混ぜ、軽油と偽って販売されているものです。不正軽油の製造・販売・使用は、10年以下の拘禁刑、1,000万円以下の罰金が科せられます。不正軽油の撲滅にご協力をお願いします。

[問合せ] 中津県税事務所課税第一課 ☎32-4341



新入学児童生徒学用品費の入学前支給

市教育委員会は、新入学児童生徒学用品費の入学前支給を行います。詳しくは、入学通知書に同封のお知らせをご確認ください。

▼対象令和8年度に小・中学校へ入学する子どもの保護者で、就学援助の準要保護の要件に該当する人

▼申込方法「就学援助申請書及び世帯票」を入学説明会当日に受け付けへ提出

[問合せ] 学校教育課学務係

有 料 広 告

有 料 広 告